

特集：大学説明会

学生による大学説明 ―国際科学オリンピック特別入試について―

中村 篤史（筑波大学 生物学類 2 年）

生命環境学群 生物学類 2 年の中村篤史です。今回は、皆さんに国際科学オリンピック特別入試という入試方法を紹介します。

国際科学オリンピック特別入試は、国際科学オリンピック日本代表として選抜された者、代表選考会で一定の成績を収めた者を対象として行われます。生物学類の場合、後で紹介する「生物チャレンジ」の第一次試験を通過することができれば、出願することができます。書類審査と面接・口述試験が行われ、「生物チャレンジ」での成績が書類審査で重視され、面接・口述試験はエントリーシートの内容に基づいて行われます。

「生物チャレンジ」とは、全国規模の生物学のコンテストで、国際生物学オリンピックへ出場する日本代表の選手の選考を兼ねています。参加資格は、20歳未満で大学など高等教育機関に入学する前であることです。申込みは生物チャレンジの募集要項に付属する参加申込書を郵送するか、生物チャレンジのホームページ上で行うことができます。

生物チャレンジの第一次試験は、マークシート方式の理論問題が出題され、この試験により第二次試験へ進むことのできる約80名を選抜します。ただし、国際生物学オリンピック日本代表の選手の選考を兼ねているので、内30名以上は高校2年生以下の方が選抜されます。

第二次試験は、実験問題を中心に出题され、日本代表候補者約15名が選抜されます。最先端研究体験や交流会等のイベントがあります。全国から集まった生物好きの皆と仲良くなり、最先端の研究に触れることで、夏休みの充実した思い出を作ることができます。

以上が簡単な国際科学オリンピック特別入試の紹介です。もっと詳しく知りたい方は、国際科学オリンピック特別入試については筑波大学の学生募集要項を、生物チャレンジについては、日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」の公式ホームページ(<http://www.jbo-info.jp/>)を参考にしてください。

Communicated by Takeo Hama, Received August 24, 2010.